



「ならぬものはならぬ」

## 宮地市長 2期目への所信表明

市民目線による公正で公平な市政を

6月定例会の冒頭、宮地市長から2期目への市政運営を行っていくにあたり、政治信条や考えを明らかにする所信表明が行われました。

### 市政運営の基本方針

#### 1 「住み続けたい、住んでみたい津山」を実現

人口減少に歯止めをかけ、地域ににぎわいと活力を取り戻し、将来にわたり活気にあふれたまちづくりを目指す。

#### 2 自己決定・自己責任のまちづくりを実現

地域主権の時代にあって、地域課題に地域の責任においてみずから考え決定していく。

#### 3 新しい公共による地域づくりを推進

市町村合併から10年、市民の皆さんと共創・協働により地域力を高め、住民サービスを維持向上させていく。

#### 4 まちづくりの未来図「第5次総合計画」の策定

市民一人ひとりが将来の津山市に夢と希望を持ち、豊かに住み続けることができる計画へ。

### 津山市成長戦略の取り組み

「農林業」「ものづくり」「観光」「再生可能エネルギー」及び横断的な戦略を柱として、今後10年間集中的に施策展開を図り、自立した地域経済圏の確立を図る。

### さらなる行財政改革

- 1 市税等の自主財源の確保と徹底した行財政改革の推進
- 2 公共施設の効率的・持続的なあり方を検討する公共施設白書の作成
- 3 より多くの市民目線により事業を見直すため、事業仕分けをリニューアル

### 第4次総合計画の着実な実施

(主要な事業の一部を紹介)

子育て支援

一宮保育所の移転新築

文化の振興

国際総合音楽祭の開催

産業の振興

(仮称)産業支援センターの設置

都市基盤

津山駅北口広場整備

環境

エネルギーの地産地消